

～ないで (ください)



「～ない」(辞書形の否定)の作り方

- ・ Iグループ: 語末の母音を[u]から [a]に変えて、「ない」をつけます。
例) 待つ→またない、うつむく→うつむかない、がんばる→がんばらない
- ・ IIグループ: 「る」を取って、「ない」をつけます。
例) 見る→みない、逃げる→にげない、負ける→負けない、忘れる→忘れない
- ・ IIIグループ: する→しない、来る→来ない

★ 下線部分を「ナイ形」といいます。

★ 「ナイ形+ないでください」は“～しないこと”を人にお願ひするときの文型です。
家族や親しい人には「～ないで」とも言ひます(例: 泣かないでください、泣かないで)。

辞書形が【a】・【c】型するとき、「～ない」も“下がり目”があります。

☛ 「～ない」と「～ないで」は“下がり目”が同じです。

| 辞書形 | 「～ない」 | 「～ないで」 |
|-----------------------------|------------|--------------|
| 例) うつむく (I) 【c】 うつむく | うつむかない | → うつむかないで |
| 例) 逃げる (II) 【c】 にげる | にげない | → にげないで |
| 例) 来る (III) 【a】 くる | こない | → こないで |

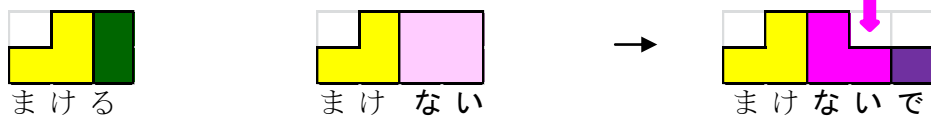
辞書形が【b】型するとき、「～ない」も“下がり目”がない【b】型です。

☛ ただし、「～ないで」の形では「～な」いでと下降します。

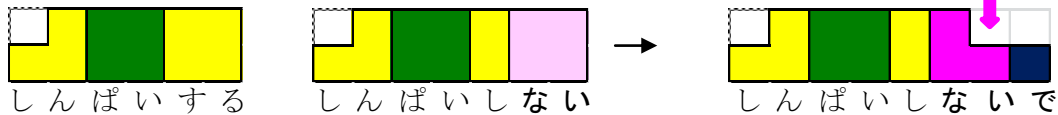
| 辞書形 | 「～ない」 | 「～ないで」 |
|-------------------------------|-------------|---------------|
| 例) 立ち止まる (I) 【b】 たちどまる | たちどまらない | → たちどまらないで |

にほんご発音ラボ

例) 負ける (II) [b]



例) 心配する (III) [b]



ゆうき だ
♪ 勇気を出して ♪

こころ お じぶん ほげ うた おうえん さ
心 が折れそうになったとき、自分を励まして歌う応援ソングです。「～ないで」の“下がり目”の違いをAD図で確認しながら、歌いましょう (例：考えすぎ]ないで / (笑 顔を) 忘れな]いで)。

ことばと表現

- ▶ うつむく：首を少し曲げて、顔を下に向けること。
- ▶ 優柔不断：迷ってばかりいて、物事がすぐに決められないこと。またはその様子。
- ▶ 始まらない：“過ぎてしまったことを後悔しても何も変わらない” “しかたがない (=しょうがない)” という意味。



確かめましょう (1)

“下がり目”はどこですか。辞書形を「～ないで」の形に変えて言ってみましょう。

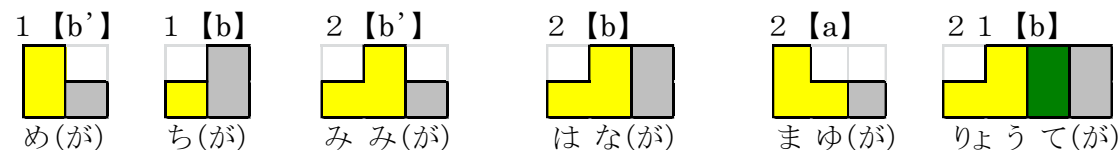
- ①うつむ]く (I) [c] ②逃げ]る (II) [c] ③あきらめ]る (II) [c]
 ④がんばりすぎ]る (II) [c] ⑤来]る (III) [a] ⑥心配する (III) [b]
 ⑦負ける (II) [b] ⑧立ち止まる (I) [b] ⑨忘れる (II) [b] ⑩泣く (I) [b]



確かめましょう (2)

体の名称をアクセントに気をつけて発音してみましょう (“助詞の高さ”に注目!)。

め て ち け みみ あし うで むね はな くち かお こし まゆ ほお りょうて せ なか なか
 目・手 / 血・毛 / 耳・足・腕・胸 / 鼻・口・顔・腰 / 眉・頬 / 両手・背中・お腹



- ①目]を見つめよ]う。②手]をつなご]う。③腰をおろそ]う。④両手]をさし出そ]う。